

時局下に對處する

平市の舊盆三日間 驛の乗降平常の六割増

非常時下に於ける平市の舊盆三日間は盆入りの七夕祭裝飾中止から新盆の万燈籠止その他總て時局順應の緊縮裡に過ごされたので盂蘭盆の傳としては從來の燃焚きが行はれた位のもの名物のデヤンガラ隊も少なく、二ヶ所榎太鼓も極めて寂しく終つたが夏らしい暑氣に恵まれなかつた今年の上用は去る八日(舊十三日)以來俄かの暑氣で持ちこたへた人々へ海への足が浮き立ち例年なれば終期に臨む舊盆前後の海岸に賑わらぬ賑はひで四倉、小名瀬その他相當の出入を見せ夜間の平市は涼みがてらの散策に舊盆三夜共なかの雑沓であつた其の爲平驛の乗降客は左の如く平常の五、六割増を示した

▲九日(舊十四日)乗四九四一人降四八八八八八計九四二九▲十日(舊十五日)乗六〇〇三人降五九五八八八計一一九六一▲十一日(舊十六日)乗三三三三三三三三三三三三計六五〇〇(以上)

平農倉の俵米共販

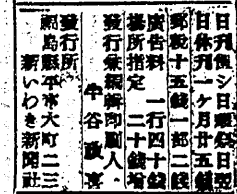
出廻り五百三十二俵

石城郡農倉は舊盆の爲め俵米定期共販を今十二日に繰延べ左記五三二俵の出廻りを競争入札されたが一般商人の買氣配は割合に活潑でなく前日に比し大した動きなしと見られてゐた米價の先行きは政府の購販統制及び本縣の八月一日現在米が四八二六五〇石(内地米二〇七二五七八石、台湾米二〇七二七石)前年より二一九七二石増であるものに稻作も最近に於ける好天候で餘程回復されたる等馬鹿高は來なからうと云はれてゐる

護國の柱

石城郡の二勇士 榎田正太郎一等兵、石城郡上野村字瀧出身、新村部隊に屬し奮戦中敵國の鬼となつた同君は出征前郡内勿來町の瓦屋横田定好方の外交員を勤める傍ら自家の農業に携はつてゐた留守宅には妻みさ子(四)長女たけよ(七)さん長男實(三)君、二女まよ(〇)さん、三男彌兵衛(八)君、三女ちん(五)さん、の五人の子供がある

▲草野倉庫二九俵 飯野二九俵 神谷三俵 平窪三九俵 大野一號二九俵



無言の凱旋

鹽田上等兵 今日午後六時

平市大町(原籍石城郡江名町)出身鹽田上等兵は兩角部隊に屬して活躍中戦病の下神白)出身鹽田上等兵は兩角部隊に屬して活躍中戦病の下

方面委員會

今日第三小學校で 平市及び石城郡下に於ける方面委員會は今十二日午前九時から平市第三小學校講堂に開催時局對策につき協議した

戰地一日夕に迫る漢口戰の便

滿を持して待つ

本市南町出身 本間七五三吉

盛夏の候と相成りました、平驛頭より万歳々々と呼ぶ聲に送られてより早や十ヶ月上海戦に南京戦に近くが出来るもの之れ皆強い戦の皆々様の御望と深く感謝して居ります、本日はまた御丁寧なる小包御品御送附下され有難う御座います、戦線には珍らしい食料品ばかりつづはもの一同思はず高嶺と叫んだ程です、徐州會戰後國台城、壽縣城、正陽關と連続攻撃戦に奮闘につくや敵は彼の大黄河の堤防約六キロも破壊、水は一週間にわたる我々の砲撃城を水中の龍宮城と化し勿論部隊も居たままらず今度の行軍にて淮南鐵道の蕪州に來て警備についで居ります毎日暑い一日を送つて居ります昨日あたり一〇〇度ありました、毎日裸かてあるしかりません、炎天下の時の耐戦戦出動となる水と不足な當地では如何ともなし難く、田畑の水を

常識講座

バラドックスは逆説、假論、異論の意、自家推論、理論の根が小主觀的で公正な批判のない無理の論議、バラドックスカル前に云ふ辯論の、反對論の、奇論すきのと云つた者の類、

遺失品

去十日平驛前に 平驛前みよし屋柳原ち上方軒下に来る十日午前十時頃から盤のナマリ節一箱約百本入價三十圓を置き去り夕刻まで共まよになつてゐるので柳原方から平驛に拾得届出た

トランプ轉落

那摩島村志加直裁氏方トランプ運轉手小名濱町上町小野寅次郎(三)は去る十日午後一時餘節滿載運搬中江名町下神白地内で運轉を誤り路傍六尺下の田圃に墜落し荷の上に乘つてゐた荷主鈴木寅吉(三)は其下敷となり頭部に三週間の負傷運轉手助手は無事であつた

水泳中に溺死

石城郡大野村の玉山高橋勇太郎長男勇雄(二)は昨十一日午後一時頃同村小學校裏の中島川に水泳中深淵にはまつて溺死した

空巢賊捕はる

平市 堂前郵便局員渡邊傳喜氏方へ去九日夜賊忍び入り三つ組洋服外衣類十數點價二百七十圓を盗み去つた

富士の出前持ハ

平市二丁目横町三井タクシー運轉手星清(三)は昨十一日午後〇時半頃ハイヤーを運轉中横合から自轉車で疾走して來た市内土橋通り富士食堂の出前掛糸野勇(三)と衝突し勇の右足に全治二週間の傷害を負はせた

花賭博一網打盡

平市長橋町居住半島人鈴木八郎は去る十日午後八時頃、花賭博に御喜び申し上げたのは去年の春かと覺えてますのに、何たることでありませう、あんなに御元氣で御壯健であつたのに、本當に夢の様に思はれます、皆々様の御慰傷の程察して余りあります、參上致し甚々致し度きは山々ですが、軍務に服して身で思ひに任せませんで略儀ながら登

赤井にも暴漢

石城郡赤井村の日曹炭礦坑夫田中七郎事金海(三)は昨十一日午後二時頃同村畑子澤地内に於て酒に酔つた者をなだめたる道路上で暴漢四名のたぬ毆打されて全治三週間の傷害を負はしめられ同村陸在所に訴出でより内二名の加害者が捕はれた

小名濱で溺死

小名濱町の定西三四日雇業者三次男櫻井芳雄(九)は去る十日午前八時頃同地海岸に於て兄鐵男と共に遊泳中波にさらはれて溺死した

伴の搜索願

南會津郡旭田村の奇金湯田竹吾の伴眞一(三)は軍籍にある身で最近行方不明となつたが石城地方の炭礦にゐるらしいと今十二日平驛に搜索方を願出た

漁網の懇談會

小名濱町の縣立水産試驗場で 父中野浩忠儀永々病氣療養中の處藥石効なく本月七日午前貳時享年八拾歳を以て死去致候間故人生前の御厚誼を拜謝し此段御通知申上候 敬具

追而葬送の儀は來る十三日(舊七月十八日)午後二時石城郡神谷村本家出棺同村金壽寺に埋葬可仕候 尙誠に乍失禮時局柄故人の遺志により花輪其他の供物御贈與の儀は固く御辭退申上候

約百名は今十二日午前八時から受持の高木、鈴木、千葉三訓導に引率されて平郵便局及び平警察署を見學した

暴漢に襲はれ

二週間の負傷

石城郡勢崎村の藤原居住の入山探炭川平坑探炭夫阿部象吉(三)は昨十一日午前二時頃湯本村字寶海の盆踊場からの歸途湯本町地内で暴漢數名に噴唾を吹きかけられ袋叩きにあつて肩及び頭部腕等に全治二週間の傷害を負はせられ入山炭礦病院に加療中である

第二女生の見學

平第二小學校高等科二年女生

参戦況(上)

大森醫學士

御令息様が御亡くなりになつたことを知つて驚きまし、御結婚の華やかな御儀に私も参列致して實に似合はせらるゝ新郎新婦の御姿を拜し、半谷家の萬々歳を

面にて御悔申上げます、船の中は随分衛生状態は悪いのですが、私は應召以來一度も病床に就いた事はありません、もつとも船中も乗つた當時は船に慣れないので、困苦欠乏の月日を送りました、餓死年生れの様にあんなに食慾旺盛だつた私の胃が、眞黒の刺身を見

食慾が出て來なくなりまして、体軍は二貫何百ばかり減少して十七貫になつた事もありません、召喚された後ケ月になりましたが忘れませんが、近頃は半分慣れた食事を知らせる「ドラ」の音がなつかしくなりました、おなかは昔程ではないが相當に膨大して來ました

父中野浩忠儀永々病氣療養中の處藥石効なく本月七日午前貳時享年八拾歳を以て死去致候間故人生前の御厚誼を拜謝し此段御通知申上候 敬具

追而葬送の儀は來る十三日(舊七月十八日)午後二時石城郡神谷村本家出棺同村金壽寺に埋葬可仕候 尙誠に乍失禮時局柄故人の遺志により花輪其他の供物御贈與の儀は固く御辭退申上候

昭和十三年 八月十日

友人總代

親戚總代

孫 中野 惠次

中野 清治

井上 茂作

中野 一衛

安島 重三郎

鈴木 辰三郎

佐藤 庄太郎

産業

銃後に於ける

更生の目標

精神の作興と經濟アロックス結成

最後は國民精神の運動と經濟更生の運動とを密接な關係のもとに置くことである。しかして事變に伴ひ農山漁村に於ては經濟更生上留意すべき點として當局では次の點をあげてゐる。

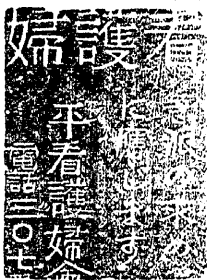
▲農山漁村民の精神作興及向上に關する事項
中堅人物の充實、部落の實習、家庭の實習、團練實習などの共同訓練、保健榮養の考慮、農繁託兒所、共同炊事所の設置、醫療衛生設備の充實、その他の精勵充實化運動。

○生産力の維持擴充及び經濟の改善
事變に伴ひ増産する農林水産物はその生産に順應して集荷、貯藏、配給、販賣などの處置に遺憾なきやうにする、また村民の生活の安定と保健榮養と遺憾のないやう自給生産の減退を生じないやう注意する、肥料及び飼料の供給を圓滑にするため施肥方法の改善をはかり硫酸アンモニア、過磷酸石灰、加里肥料などの施用を合理化するとともに堆肥厩肥、綠肥、飼料作物の増産、米利用副生産物の飼料化をはかる、動力利用の點ならびに燃料對策簡易大小水力、木炭ガス發生機などの利用を考慮する、
次ぎには金融の調整と貯金の奨励である。

◆一般印刷物も
割引受致します、
新しいわき新聞社
印刷部

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 三三三屋 平市 田町
用命は



品名	単位	価格
月カツレツ	一斤	三〇〇
火ホーク	一斤	二五〇
水エビ	一斤	二〇〇
木ナシ	一斤	一五〇
金コロッケ	一斤	一〇〇
土パイ	一斤	一〇〇
日ラン	一斤	一〇〇
GBA	一斤	一〇〇

デリーサービズ

特にマルトモのランチは、
材料のおまかせを願つて居る爲め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来まうので御客様からいつも御好評を戴いて居ります。

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平市 車場通
電話 二二三

サロン

喫茶、酒場を兼ねた。

御婦人用 御子様用
陳列 簡單衣 豊富
ツルヤ 平電一四〇

産科 婦人科 五十嵐雄二

病室増築、手術室完備
醫學博士
平市新川町「電話二六九番」

國民精神總動員

日本國民必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
1部10セン
お取次致して居ります
西村屋藥局

三三三屋

優良品の自慢
品質の自慢
品質の自慢

大河内 整形科醫院

平市搔搔小路
電話五八八番

味経 大 油醬

表代城磐 酒銘
多田井質店
平市大工町 電話五九一番

平病院

今般副院長として高橋俊幸氏を招聘し「内臓外科一般外科皮膚泌尿科」の診療に従事せしむ
院長 醫學博士 鈴木定藏
副院長 高橋俊幸
内臓外科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 佐藤幾要司
皮膚泌尿科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
薬剤科 部長 鈴木定藏
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで
夜間診療に従事す(急患は此の限にあらす)

高久病院

内科、小兒科 平市田町 電話五二三番
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
院長 醫學士 高久忠